

計画部会の当面のスケジュール(案)

第3回(12/20)

○新たな国土形成計画の策定に当たっての考え方 ○なぜ、いま、新たな国土形成計画が必要か
○ローカルの視点「地域生活圏」について 等



第4回(1/27)

○ローカルの視点「地域生活圏」に必要な機能(※)ごとの現状・課題と対応の方向性 等
(デジタルの活用、ステークホルダーの連携・協働等に留意)

※①医療・福祉 ②教育 ③買い物 ④地域交通 ⑤製造業・サービス業 ⑥農林水産業 ⑦観光 ⑧生物多様性・自然環境・景観
⑨地域のエネルギー ⑩文化芸術 ⑪土地・建物の管理 ⑫防災・減災、国土強靱化 ⑬情報通信基盤



第5回(2/21)

○特に議論が必要な、地域生活圏の機能の課題等

〈ローカルの視点等から議論が必要な横断的論点に係る課題等〉

○地方の人材確保・育成(特に女性活躍) 等

○地方の産業のグローバル化やカーボンニュートラルへの対応 等

○人口減少下の土地の利用・管理〔国土利用計画〕 等

○ネットワークの視点からの課題等: デジタル・交通、防災・減災、国土強靱化 等
(デジタル田園都市国家構想の議論を反映)

各回の論点に関連し、必要に応じて各府省からプレゼン

第10回(5月中旬)

○グローバルの視点からの課題等: 国際競争力ある大都市圏 等


 第11回、第12回
(5月下旬、6月上旬)

○中間とりまとめ案

(6月中)

中間とりまとめ公表



★国土審議会へ報告

※議論の進行により変更があり得ます。